

どかくしたと云われている。

負傷者が逃げ切れずこの沢で亡くなった人の無縁佛の石碑がある。

またこの場所は、昔贋金造りをしていた場所であったため「贋澤」と名付けられたとの伝承がある。

沼山(沼田 丙)

田沢川溪谷の奥に発達した集落で、谷の出口にある出戸田沢との関係が深く、山の奥から下って来たのではなく、山麓から谷奥の開発へ向かった。佐賀瀬川奥の開発とは逆のような関係がみられる。

出戸田沢と沼山の関係は明確にはわからないが、古い記録にも、皆、沼山を出戸田沢の端村として取りあつかっている。沼山は全戸佐藤で、如何にも同族集落のような観を与える。

(奥州会津新鶴村誌)

「沼山」の地名の由来不明

沼山集落も、入田沢集落同様、地名改称はみられない。

◆現在地名次のとおり。

下峠・中ノ峠・上峠・西澤・菖蒲沢・上沢田・大明神・漆原・曹根・屋敷・眞名板倉・上居當・下居當・上臺・下臺・森ノ下・上漆原・中漆原・下漆原・窪畑・上小館・中小館・下小館・沼ノ坂・上太田入・上坂ノ下・中坂ノ下・下坂ノ下・前澤口・瀧ノ澤・下太田入・大田・上里道